

名前 \_\_\_\_\_

**理科**

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 確認テストの見直し (間違えた問題の見直し)	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

担当より一言

今回は太陽の動きが一年を通してどのように変化するのかを学びました。

今回のポイントは、春分の日、夏至、秋分の日、冬至の4つの日の「日にち」、「日の出と日の入りの方角」、「昼と夜の長さ」、「南中高度」、「日影曲線の形」です。

「昼と夜の長さ」と「南中高度」は生活の中で実感している人も多いと思います。

「日にち」は、夏至が7月や8月ではなく「6月」だということに注意して下さい。4つの日がいずれも3の倍数の月にあると覚えるとよいでしょう。

透明半球の図から上に書かれている5つのポイントが思い出せるようにしましょう。

**社会**

**基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。**

	チェック
① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
② 宿題用テキストの基本問題 A・B を解く	
③ 確認テストの見直し（間違えた問題の見直し）	

**応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。**

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題 A・B を解く	
② 都道府県の確認（引き続き、都道府県名・位置などを覚えよう）	

**発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。**

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は、地図の「等高線」と「縮尺」について学びました。

等高線は、平面の地図から、土地の高さやかたむきがわかる便利な線です。最初のうちは、地図の中のどれが等高線かわからない人がいますが、基本的に等高線どうしは重ならないので、まずはそうなっている線を見つけるようにしましょう。

等高線でよく聞かれるのは、土地のかたむき具合です。間かくが広いかせまいかで、かたむきがわかるのです。授業用テキストに平面図を断面図にしている図があります。なぜ間かくが広いとゆるやかで、間かくがせまいと急になるのか、改めて確認しておいてください。

次に縮尺です。この計算でつまずいてしまう人がいますが、単位にさえ気をつければ、それほど難しいものではありません。計算するときには「単位をそろえること」が基本となるので、単位に気を付けながら練習しましょう。まずは宿題用テキストの基本問題レベルの計算ができれば大丈夫ですので、慣れるまで取り組んでください。

春期講習中は、翌日が次の授業ということもありますが、基本問題 A・B は、次の授業までに取り組むようにしましょう。